

平成 26 年度事業計画書

(平成 26 年 2 月 1 日から平成 27 年 1 月 31 日まで)

①会員の研究発表会，学術講演会等の開催（定款第 4 条第 1 号）

- ・第 114 回日本外科学会定期学術集会を下記のとおり行う。

日時 平成 26 年 4 月 3 日～5 日

場所 国立京都国際会館/グランドプリンスホテル京都（京都市）

参加予定者数 12,000 名 演題数 3,444 題

テーマ 「外科学の最前線—地域医療と高度医療の連携—」

②機関誌，論文図書等の刊行（定款第 4 条第 2 号）

- ・学会誌「日本外科学会雑誌」を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
平成 26 年 2 月 10 日	115	臨時増刊 1	38,000
平成 26 年 3 月 1 日	115	2	38,000
平成 26 年 3 月 15 日	115	臨時増刊 2	38,000
平成 26 年 5 月 1 日	115	3	38,000
平成 26 年 7 月 1 日	115	4	38,000
平成 26 年 8 月 15 日	115	臨時増刊 3	38,000
平成 26 年 9 月 1 日	115	5	38,000
平成 26 年 11 月 1 日	115	6	38,000
平成 27 年 1 月 1 日	116	1	38,000

- ・ Official Journal 「Surgery Today」およびオンライン・ファーストを下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数（電子ジャーナル発行分含む）
平成 26 年 2 月 1 日	44	2	700 (40,000)
平成 26 年 3 月 1 日	44	3	700 (40,000)
平成 26 年 4 月 1 日	44	4	700 (40,000)
平成 26 年 5 月 1 日	44	5	700 (40,000)
平成 26 年 6 月 1 日	44	6	700 (40,000)
平成 26 年 7 月 1 日	44	7	700 (40,000)
平成 26 年 8 月 1 日	44	8	700 (40,000)
平成 26 年 9 月 1 日	44	9	700 (40,000)
平成 26 年 10 月 1 日	44	10	700 (40,000)
平成 26 年 11 月 1 日	44	11	700 (40,000)
平成 26 年 12 月 1 日	44	12	700 (40,000)
平成 27 年 1 月 1 日	45	1	700 (40,000)

- ・英文の Case Report 誌を創刊し，下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数（電子ジャーナル発行のみ）
平成 27 年 1 月 1 日	1	1	40,000

③内外の関係学術団体との連絡及び提携（定款第4条第3号）

- ・ドイツ外科学会, American College of Surgeons (ACS), Society of University Surgeons (SUS) と学術交流を行い, 若手外科医の交換発表などを行う。
- ・日本医学会, 日本医療機能評価機構, 日本女性外科医会の活動に積極的に参画する。
- ・外科系15学会と外科関連学会協議会を組織して, 外科系の横断的な諸問題を協働で検討する。

④外科学に関する研究及び調査（定款第4条第4号）

- ・標準手術ビデオを5本作成して, ビデオライブラリーに収載する。
池田 正（帝京大学外科）
「異常乳頭分泌に対する乳腺線葉区域切除術」
後藤 満一（福島県立医科大学臓器再生外科）
「広範囲胆管癌に対する肝臓同時切除術」
瀬戸 泰之（東京大学消化管外科）
「食道胃接合部癌に対する手術」
松居 喜郎（北海道大学循環器・呼吸器外科）
「大動脈弁形成を伴う Remodeling 法による弁温存大動脈塞部再建術」
松原 久裕（千葉大学先端応用外科）
「食道癌に対する右開胸3領域リンパ節郭清における統合化した低侵襲手術」
- ・日本女性外科医会と協働で, 仕事と生活の実態調査についての会員アンケート調査を行う。

⑤外科専門医の育成と専門医制度の運用（定款第4条第5号）

- ・外科専門医制度に則り, 外科専門医を認定し, 指導医を選定し, 認定登録医を登録し, 指定施設と関連施設を指定する。
- ・わが国の新しい専門医制度構築に向けて, 会員に不利益が生じないように毅然とした姿勢で, 建設的に取り組む。
- ・「外科専門医研修プログラム整備指針」を策定する。

⑥研究の奨励と優秀な業績の表彰（定款第4条第6号）

- ・「外科研究の利益相反に関する指針」に則り, 該当者から利益相反自己申告書を回収する。
- ・第12回臨床研究セミナーを下記のとおり行い, ホームページで動画配信する。
日時 平成26年4月5日
場所 国立京都国際会館（京都市） 参加者予定数 500名
- ・第13回臨床研究セミナーを下記のとおり行い, ホームページで動画配信する。
日時 平成26年11月中
場所 郡山市内 参加者予定者数 500名
- ・第21回研究奨励賞を表彰する（5名）。
- ・第114回定期学術集会のビデオ演題のうち, 優秀な10演題をビデオライブラリーに収載して, 制作補助費を支給する。
- ・「日本外科学会臨床研究助成」の補助金を支給する（1名）。
- ・「若手外科医のための臨床研究助成」の補助金を支給する（5名）。

- ・ National Clinical Database (NCD) を活用した研究費の補助金支給を検討する。

⑦生涯学習活動の推進（定款第4条第7号）

- ・ 第85回卒後教育セミナーを下記のとおり行う。

日時 平成26年4月5日

場所 国立京都国際会館（京都市） 参加者予定者数 1,000名

テーマ 「術前合併症の管理と術式の工夫」

- ・ 第86回卒後教育セミナーを下記のとおり行う。

日時 平成26年11月中

場所 郡山市内 参加者予定者数 500名

テーマ 「若手に教える内視鏡手術の Pitfall—トラブルシューティングとその対応—」

- ・ 第22回生涯教育セミナーを下記のとおり行う。

テーマ 「若手に伝えるヘモ・ヘルニア手術」

（北海道地区）

日時 平成27年1月10日

場所 札幌市内 参加者予定数 100名

（東北地区）

日時 平成26年9月13日

場所 秋田市内 参加予定者数 100名

（関東地区）

日時 平成26年9月27日

場所 東京都内 参加予定者数 100名

（中部地区）

日時 平成26年9月6日

場所 金沢市内 参加予定者数 100名

（近畿地区）

日時 平成26年5月24日

場所 大阪市内 参加予定者数 100名

（中国四国地区）

日時 平成26年9月5日

場所 松江市内 参加予定者数 100名

（九州地区）

日時 平成26年5月10日

場所 北九州市内 参加者予定数 100名

- ・ 若手外科医の手術を含めた診療能力向上のための「一病院間医師交流による若手外科医師の教育プロジェクト」を行う。

⑧外科診療に関する情報や指針の提供（定款第4条第8号）

- ・ National Clinical Database (NCD) に参加し、外科症例登録のデータベース事業に協力する。
- ・ 「臨床医学の教育研究における死体解剖のガイドライン」の運用を図る。

- ・外科学用語集の改訂を行う。

⑨国民に対する外科医療の情報提供の啓発（定款第4条第9号）

- ・広報活動として、第40回市民講座を下記のとおり行い、ホームページで動画配信する。

日時 平成26年4月6日

場所 京都産業会館内シルクホール（京都市）

テーマ 「京大病院におけるがんの外科治療の最前線」

⑩医療政策に関する建議（定款第4条第10号）

- ・外科系学会社会保険委員会連合（外保連）に参加し、外科技術料に関する適正な診療報酬についての調査収集と、その結果を元にした関係官庁などへの要望書提出に協力する。
- ・日本医療安全調査機構に参加し、死因の調査分析事業に協力する。
- ・「チーム医療推進会議」に協力し、特定看護師（仮称）に関する制度の創設を図る。

⑪その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第7号）

- ・役員および代議員を選任する。